

オリジナルミュージカル 愛知子どもの幸せと平和を願う合唱団

バックトゥザ・ フォーちゃん

長久手公演の舞台

名古屋市芸術創造センター

2014年

1月25日(土)

17:30 開場

18:00 開演

1月26日(日)

①10:30 開場

11:00 開演

②14:30 開場

15:00 開演

おとな

2000円(当日2300円)

こども・障がい者

800円(当日1000円)

子どもは3才~中学生
障がい者の付添も同額

チケットぴあ

0570-02-9999



(Pコード: 433-124)

おきるんです!
原発事故はおきるんです!

脚本/清水則雄

作曲・指揮/藤村記一郎

演出/いのこ福代

お問合せ 藤村0561-58-4351

清水090-8674-3028

HP検索は<幸せ合唱団>

主催・制作 愛知子どもの幸せと平和を願う合唱団 親と子のみどりの杜合唱団

後援: 名古屋市教育委員会・愛知県教育委員会・日進市教育委員会・長久手市
次世代の子どもたちの "いのち・くらし・エネルギー" を考える会

推薦: 長久手市教育委員会

あらすじ

とある原発がある町、小学校の仲良しグループ「フーちゃんズ」はある日、転校生のノンちゃんをさそって町の近くの天狗山に登りますが、下山途中道に迷ってしまいます。そして、彼らがたどり着いたのは一軒の山荘。町の人達から幽霊博士と呼ばれている元大学教授が住んでいます。

山荘の奥の「研究室」と書かれた、なにやら怪しげな部屋に子どもたちがそっと忍び込むと、得体の知れない機械が…それは博士が作ったタイムマシン。博士のいないすきに子どもたちはタイムマシンにさわって、機械が動き出してしまいます。あわてて止めに入った博士と一緒に子どもたちは40数年前の町にタイムスリップ。

まだ原発が出来ていない町で、子どもたちは…

演奏 合唱／愛知子どもの幸せと平和を願う合唱団
親と子のみどりの杜合唱団

指揮／藤村記一郎 演出／いのこ福代
ピアノ／夏目順子 シンセサイザー／小川真奈

キャスト フーちゃん / 赤木萌絵 町長 / 柴田哲
ノンちゃん / 世古真凜 ノンちゃん母 / 武藤佳子
涼太 / 對比地秋葉 フーちゃん祖父 / 山本高栄
慎也 / 寺西亮馬 フーちゃん祖母 / 清玲麻
リサ / 壺内優希 フーちゃん母 / 赤木香里
アヤ / 新美希実 リサ祖母 / 井本富子
達矢 / 東友香 アヤ母 / 新美ゆかり
幽霊博士 / 清水則雄 慎也母 / 寺西美予
町会議員 / 脇谷直樹 達矢母 / 東友紀
町職員 / 佐伯知保・林明子・林彩華・鈴木聖弥
町の子たち / 壺内瞭智・寺西知鶴・清雅也・中村有歩・高橋和輝

スタッフ 練習指導 / 藤村記一郎 山田道子
練習ピアノ / 夏目順子 小川真奈
島田利津枝 広江さき
美術 / 倉本政典 照明 / 坂下孝則
音響 / 四方あさお 振付 / 下出祐子
衣裳 / 中村けいこ
舞台監督 / 梶野真男 大道具 / 伽藍堂
協力 / 劇団うりんこ

福島への思いや原発への怒りを子ども達の目線で描いているフーちゃん。「過去は変えられないが未来は変えられる」というメッセージは、福島の子供達に希望と勇気を与えてくれます。

大谷敏彰（福島市小学校教諭・福島教育のうたごえなごみーず代表）

原発事故？そんな事もあったよね、と平和ボケしていませんか。原発に囲まれた日本にいることを今一度思い出そうよ。

鈴村ユカリ（福島県富岡町から家族で名古屋に避難）

エネルギーの作り方と使い方の再考が必要な今、フーちゃん達はとても大事なことを教えてくれる気がします。

小野佳奈（福島県福島市から家族で岡崎市に避難）

バックトゥザ・フーちゃん



生き方を見つめ直すきっかけとなった3.11。真の幸せ行きの列車に乗り、フーちゃん達の呼ぶ声に向かい私達も走り出します。平和が訪れますことを、福島から切に願っています。

渡辺仁子（福島県 NPO法人 蓮笑庵くらしの学校代表）

初演に寄せて

時を待ち、再び安全神話に群がる人達に、子ども達の未来を託すわけにはいきません。今伝えることを全力で！

舟橋幹雄（愛知のうたごえ協議会議長）

原発災害は自然、人々の暮らしや健康、家族や地域での生活など、甚大な被害をもたらします。「ふくしま」の問題が一部の人の問題ではなく、誰にとっても起こりうる問題として、「自分ごと」として考えてもらえたらと思います。「バックトゥザ・フーちゃん」を多くの方々に見て頂き、一緒に考えて頂きたいと思ひます。

丹波史紀（福島大学行政政策学類准教授 福島大学災害復興研究所）

10月公演アンケートより

- 子ども達のあふれるような躍動感のある歌や演技、それをしっかり支える大人達の歌声と演技！福島を忘れない！そして全ての子ども達の未来のために皆で何とかしていこうという、すごいエネルギーを感じました！最後の会場の皆さんとの歌も一体感が盛り上がりよかったです！名古屋公演も一人でも多くの人にみていただきたいです。
- 脚本、演出、楽曲、演技すべて素晴らしかったです！訴えたいメッセージがストレートに伝わってきました。特にエンディングテーマの「一番大切なもの」はすぐに口ずさめるメロディーでわたしも一緒に楽しく歌いました。1月に再演されるということですがそれだけではもったいないと思えるほどよかったです



長久手公演より

♪いちばん大切なもの

バックトゥザ・フーちゃん
エンディングテーマ

作詞：清水則雄
作曲：藤村記一郎

このまちの空が好きです
ふるさとの海が好きです
畑で働くばあちゃんの背中
一緒にすごす
友だちの笑顔が好き
あたりまえのしあわせ
たいせつなふるさと
かけがえのない家族友だち
わたしたちの未来

この町の春が好きです
ふるさとの風が好きです
母さんが握ったおにぎりが好き
お風呂で歌う
父さんのへたなうたが好き
あたりまえのしあわせ
たいせつなふるさと
かけがえのない家族友だち
わたしたちの命
たいせつな命

名古屋市芸術創造センター

名古屋市東区葵一丁目3番27号 TEL 052-931-1811
地下鉄東山線新栄町1番出口より北へ徒歩3分

（イラスト／大知里由 チラシデザイン／清水則雄）